

平成25年度 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練が開催されました

平成25年10月11日、12日の二日間、北海道苫小牧市を会場に平成25年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練が開催されました。

北海道・東北8道県の消防機関、自衛隊・海上保安庁・警察等の防災関係機関および医療機関・DMAT等、総勢246隊933名が集結し、各機関連携による実践的訓練を実施しました。当消防本部からは消火隊1隊5名、後方支援隊1隊3名の合計8名の隊員が派遣され、倒壊物下敷き車両救出訓練を実施しました。

天候は降雨や強風により、悪条件下での実施でしたが夜間訓練、野営訓練等も行われ、実践さながらの訓練となりました。



※ 緊急消防援助隊は、平成7年阪神淡路大震災の教訓を踏まえて平成7年6月に創設され、平成25年4月現在で全国の消防本部から4,594隊が登録されており、久慈消防本部は消火隊2隊、救急隊2隊、後方支援隊の5隊が登録されております。



【写真1】久慈消防本部派遣隊員8名



【写真2】岩手県隊集合



【写真3】訓練風景



【写真4】閉会式 訓練参加隊員